NBA2424ND/NBA2419ND

2.4GHz帯無線LAN用グリッドパラボラアンテナ

NATEC

取扱説明書

この取扱説明書はNBA2424NDとNBA2419NDの共通の説明書となっています。

この度は、ナテック製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用の前に本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになった後は保管して下さるようお願い致します。

安全上のご注意

⚠ 警告

下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

- ■ 設置・点検作業は、しっかりとした足場を確保した上で行って下さい。
- ■ 設置・点検作業は、落下防止のネットを張る等安全対策をしてから行って下さい。
- ■ 設置・点検作業は、雨天・強風・雷時等天候の悪い日は行わないで下さい。
- ■ 雷が鳴り始めたら設置したアンテナ・ケーブルには触らないで下さい。
- ■ 電線、煙突の近く等高温になる場所からできるだけ離して設置して下さい。
- ■ 充分な強度がある場所・安定した場所に設置して下さい。
- ■ 腐食しにくい部材に設置して下さい。
- ■ アンテナやアンテナ部品等の落下により、人や物等に危害・損害を与えたりしない場所に設置して下さい。

⚠ 注意

下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

- ■ 落下させる、無理に折り曲げる、引っ張ったりするなど強い衝撃は与えないで下さい。
- ■ 場所によって取り付け規制がある場合もございます。確認の上設置して下さい。
- ■ 分解しないで下さい。
- ■ 設置したアンテナ・ケーブル・金具・マスト・ビス・ボルト等に異常・緩み等がないか定期的に点検して下さい。
- ■ 異常があったら、すぐに電波の発射を中止して下さい。

使用上のご注意

- ■ テレビ・ラジオ・他のアンテナからできるだけ離して設置して下さい。
- ■ 周囲に電線・建物等障害物の無い場所で、できるだけ高く見通しの良い場所に設置して下さい。
- ■ アンテナ本体が壁、窓などに極端に近いと、受信感度の悪化につながります。
- ■ 通信先と偏波面を合わせてご使用下さい。
- ■ 電波発射面に金属製ラベルを貼付けないで下さい。
- ■ ケーブルはコネクターにカが加わらないようにマスト等に固定して下さい。
- ■ 接続する同軸ケーブルはできるだけ短いもので、必ず50Ωのものをご使用下さい。
- ■ コネクター嵌合部は融着テープを巻き防水して下さい。

設置工事について

アンテナの設置には技術や経験が必要です。また、設置場所により危険が伴いますので専門業者にご相談下さい。設置工事の際に起きた、建物の破損・作業に伴う怪我・損害その他どのような場合においても、弊社は責任を負い兼ねますので、ご了承下さい。

構成（内はNBA2419ND）

- ○ リフレクタ ×2
- ○ 輻射器 ×1
- ○ 輻射器用反射板 ×1
- ○ 輻射器用タッピングビス ×1
- ○ ボルト ×8（×6）
- ○ Uボルト ×2
- ○ コの字金具 ×2
- ○ 取付金具 ×1
- ○ ナット ×12（×10）
- ○ スプリングワッシャー ×12（×10）
- ○ ワッシャー × 12（×10）
- ○ 取扱説明書（本書） ×1

仕様（内はNBA2419ND）

○ 周波数	・・・・	2400MHz～2500MHz
○ 利得	・・・・	24dBi（19dBi）
○ 耐入力	・・・・	10W
○ インピーダンス	・・・・	50Ω
○ V・SWR	・・・・	2.0以下
○ 外形寸法	・・・・	約1000mm×600mm （約630mm×420mm）
○ 重量	・・・・	約3600g（約1700g）
○ 接栓	・・・・	N-J型 同軸ケーブル30cm付
○ 適合マスト径	・・・・	φ30-φ50

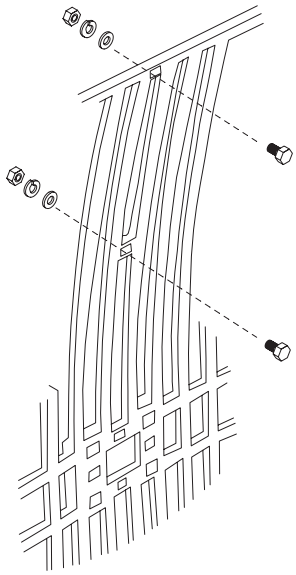
特徴

◎　無線LAN規格IEEE802.11b/g対応グリッドパラボラアンテナ
◎　鋭い指向性で特定方向通信に最適

取付方法

図1のように、リフレクタ２枚を４箇所（NBA2419NDは2箇所）のビス/ナットで組立てます。平ワッシャー、スプリングワッシャー、ナットの順に入れて締め付けてください。

図1



輻射器をリフレクタに図のように取付け金具と共に取付けます。（図では垂直偏波の場合）
輻射器を図のように組み立てます。タッピングビスを１箇所締め付けます。輻射器を4本のビスとナットで取付けます。

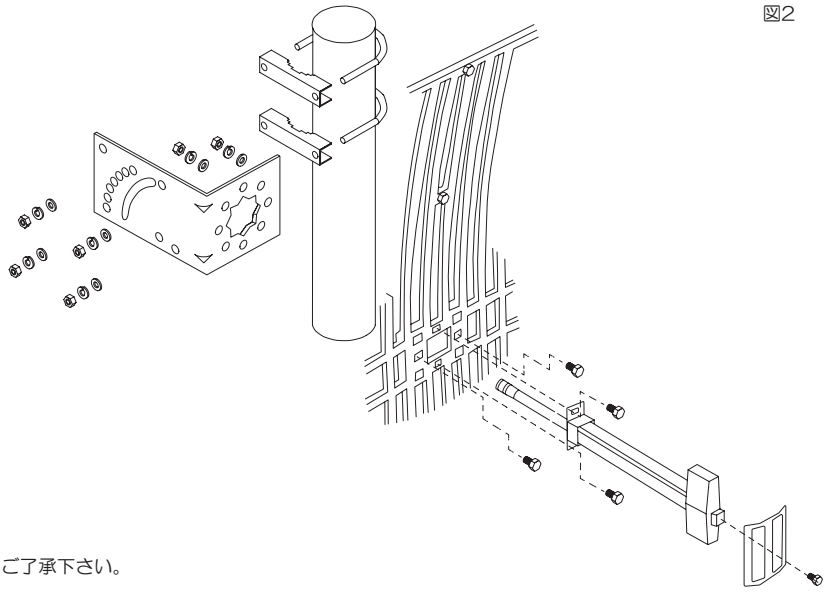
マストには２本のUボルトにて取付けてください。マストは、φ30～50に適合しますが、安全のためできるだけ丈夫なマストを使用してください。又、N-Jコネクターにご使用になる同軸ケーブルを接続し、自己融着テープ等にて防水処理を行ってください。（※自己融着テープは付属しておりません。）
ケーブルは、コネクター部に力が加わらないように、マスト等に固定してください。

ビーム方向の調整は、Uボルトの４個のナットを緩めて行います。ビームがシャープなため、通信状態を確認しながら行ってください。調整後は、ナットを固定してください。

同軸ケーブル接続のご注意

コネクターを接続後、自己融着テープをコネクター部に巻いて防水処理をして下さい。また、ループを作る等コネクター部に同軸ケーブルの荷重が加わらないような工夫をして下さい。
※自己融着テープは引き伸ばしながら巻いて下さい。

図2



※製品向上の為、外観・仕様は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承下さい。
※万一初期不良・破損等がございましたら、弊社までご連絡お願い致します。
※本書に掲載されている全ての情報に関する著作権は、株式会社ナテックに帰属します。
※本書の情報を弊社に無断で複製、転用、改変、送信、転載等することは禁止されています

製品についてのお問い合せ
株式会社ナテック　〒350-1133埼玉県川越市砂903-5　URL：http://www.natec-j.com/　TEL：049-247-1181